

- ・ラインのアナウンスの使い方説明
- ・本郷のコスモス畑について、Google マップの使い方

画像生成 AI など（以下に説明）

1. Google の AI 検索 Bard 試験運用

Google Bard とは？

詳しくはこちら <https://www.dsk-cloud.com/blog/gws/what-is-bard#toc-3>

- ・ Google の試験運用を開始した対話型 AI サービス
- ・ Bard は、ユーザーの質問に回答するだけでなく、文章作成や文章校正、情報の要点の整理、ソースコードの生成から小説や詩の創作、文章の翻訳まで、多岐にわたる作業をサポートしてくれます。そして、Google ドキュメント、Gmail 等の Google サービスへの連携機能が豊富に用意されています。これにより、クリエイティブな活動からビジネスの効率化まで、幅広いシーンで活用されることが期待されています。
- ・ ChatGPT は 2021 年 9 月までの情報をベースにしているが BARD は新しい情報も扱う。

①BARD Google で検索して google アカウントでログインします。

（あるいは <https://bard.google.com/chat?hl=ja>）

パソコンでもスマホでも使えます。Android スマホの方は Google アカウントを持っています。iPhone の方は Google アカウントを取る必要があるかも

2. 画像生成 AI(お試しで限定枚数？が無料で使用できる)

2.1 AI いらすとや <https://aisozai.com/irasutoya>

スマホでも使える (AI いらすとやで検索)

言葉を入力するといらすとやふうのイラスト画像が生成できる。

2.2 AI Image Generation [Leonardo.Ai](https://app.leonardo.ai/) <https://app.leonardo.ai/>

Leonard ai とは⇒ <https://www.sedesign.co.jp/dxinsight/leonardo-ai>

Leonardo ai とは、無料で高精度な画像を作成できる画像生成 AI ツールです。他の画像生成 AI ツールと同様に、プロンプト（テキスト指示文）を入力することで画像を自動生成できます。Leonardo ai は、基本的には英語に対応していますが、日本語でのプロンプト入力も可能です。

- ・ **Text to Image** は、指定のテキスト欄にプロンプトを入力し、プロンプト内容に沿った画像を生成する機能です。画像生成 AI の代表的な機能であり、「AI Image Generation」メニューより利用できます。日本語でもプロンプト入力はできますが、英語で入力したほうが画像の精度は高くなります。（必要に応じ Web 翻訳を併用）

他には画像から新たな画像を生成 (Image to Image)、特定のポーズなどを画像生成

に反映 (Control Net)、プロンプトからプロンプトを生成 (Prompt Generation)、画像の背景要素などを追加 (AI Canvas) などができる。

2.3 [Bing イメージクリエイター](#) Microsoft アカウントを持つユーザーが使用できます。

パソコン windows10 以上が対象

Edge で [Bing イメージクリエイター](#) にアクセスして「今すぐ試す」を押すと、右に画面が開きます

「作品」をクリック ⇒ 作りたい画像を支持して「作成」をクリック、しばらくすると下に生成画像が表示される。